



国分寺跡の落ち葉さらいをしました

国分寺西小学校の子どもたち

毎年恒例の里山活動の一環として、自然林を活かした史跡整備を実施した下野国分寺跡の落ち葉さらいを11月30日に行いました。今年は例年より多くの落ち葉を集めることができ、史跡が綺麗になりました。児童達は落ち葉さらいをしながら、昔から地域の人達によって守られてきた下野国分寺跡についての学習もしました。集めた落ち葉は腐葉土にして、西小学校の体験事業の肥料として使用する予定です。



災害協定を締結

トラック協会と締結しました

市と栃木県トラック協会下野支部は、「災害時における物資等の緊急輸送に関する協定」を締結しました。

12月9日に市村政行下野支部長、広瀬寿雄市長、(一社)栃木県トラック協会から近藤基了常務理事、鈴木宣行業務課長が出席し調印式を行いました。市または市外の地域が被災した際に、物資等の輸送を円滑に行うための手続きをまとめたものです。



下野市文化遺産フェスティバルが開催されました

12月3日、道の駅しもつけにおいて「下野市文化遺産フェスティバル」が開催されました。この催し物は、市内7カ所で開催している伝統文化親子教室で習った作法や技法を子どもたちが発表するためのイベントで、今回で6回目の開催となりました。我が国において大切に守り伝えられてきた伝統文化を将来にわたって継承・発展させるとともに、子供たちの豊かな人間性を涵養することを目的とし、文化庁の支援を受けて実施しています。

会場では、お茶のお点前や生け花、和装礼法、お琴の演奏、お囃子の演奏の発表が行われました。どの教室の子どもたちも日頃の練習の成果が存分に発揮され、訪れた人を楽しませました。小春日和の晴天の中、日本の伝統文化に触れる良い契機になった有意義な一日となりました。



ゴミ拾いを実施

竹の子クラブの子どもたち

12月10日に、南河内テニスコート及び周辺のゴミ拾いを行いました。練習前の時間を利用し、約15分間クラブ団員、保護者、コーチ約50名で作業を行いました。

日頃お世話になっているテニスコートに感謝の気持ちを込めて行い、空き缶、ビニールごみ、紙くず、ペットボトルなどをたくさん収集することができました。

